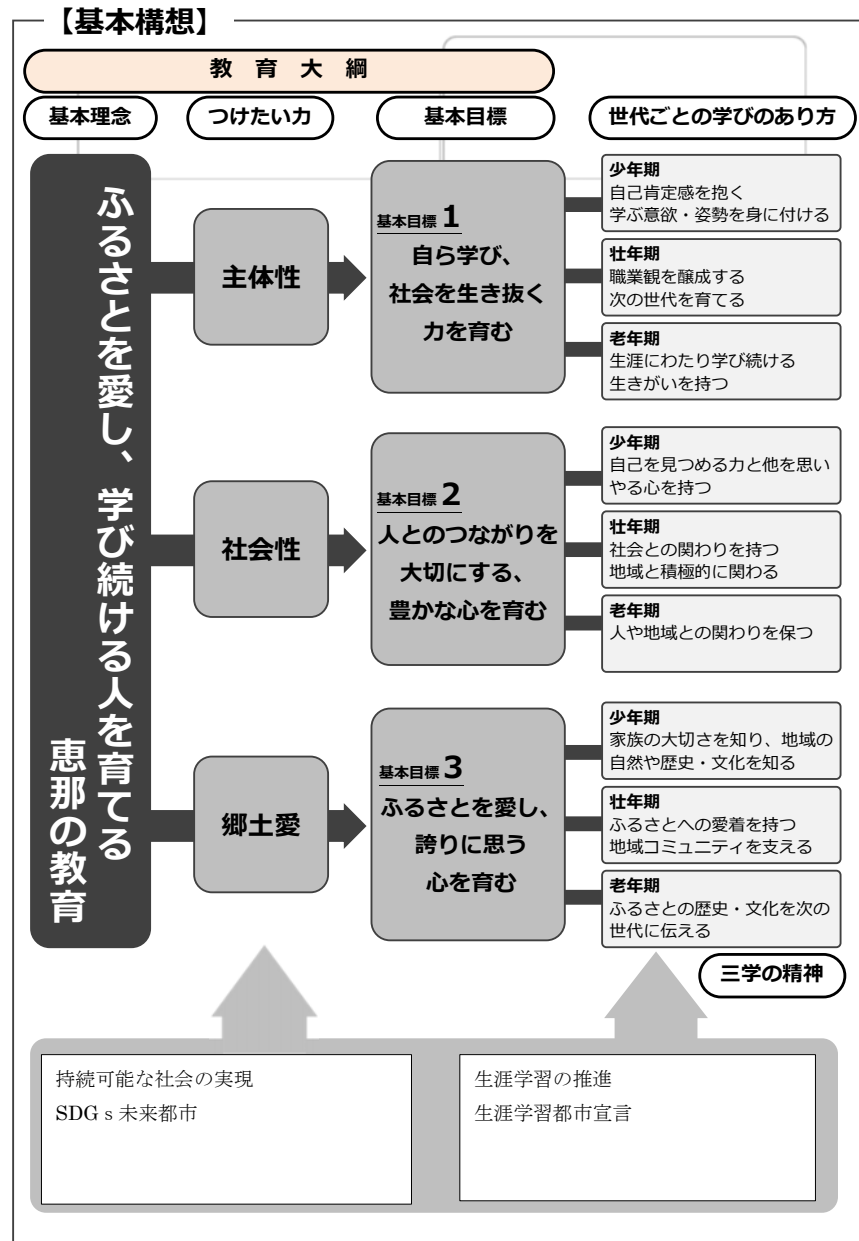


(案)

4. 計画の体系



教育環境の整備・人材の確保

教育総務課・幼児教育課

教育は社会の未来を築く基盤であり、その質の向上のためには教育環境の整備と優秀な人材の確保が重要です。教育環境の整備においては、老朽化した校舎の整備、安全で快適な学習環境の整備、ICT 機器を活用したデジタル学習環境の充実などが必要です。

一方で、教育の質を支えるのは教員ですが、近年の教員不足は深刻化しており、将来を見据えた持続的な取り組みとして、教員確保に力を入れていく必要があります。加えて、持続可能で活力ある社会を築く上では、将来の社会を担う人材育成も必要です。

【取り組みの方向性】

- 子どもたちが快適に学習でき、学校生活をよりよく送ることができるように教育環境の整備を進めます。
- 将来の社会を担う人材育成および教員・保育教諭の人材確保のため、進学を希望する学習意欲のある学生を支援します。
- こども園での有給インターンシップを推進します。

【主な取組例】

- ・ 老朽化した学校施設の整備
- ・ 小中学校全教室へのエアコン設置および照明のLED化
- ・ 奨学金貸付制度による高等教育修学希望者への支援
- ・ 教員修学資金貸付制度による市内教員志望者への支援
- ・ 保育教諭就学資金貸付制度による市内保育教諭志望者への支援

【関連する計画】 恵那市学校施設個別施設計画